

## 富士山もいいけど、モレもね

以前書いた記事を「読んだよ」と、お客様に言っていたが、俄然やる気と責任を感じ、ここ数ヶ月を過ごしました。そんなプレッシャーの中、何かいいアイ

アはないかとふと散歩に出掛け、閃きました。そうだこれを書けばいい！！(すいません盛りました。休日に家族サーブスで行った時に記事の締め切りを思い出しました。)さて、今回のテーマは「モレ沼公園」です。言わずと知れたイサム・ノグチの名でも知られる東区にある公園です。ここには、公園の「癒し」や「安らぎ」のイメージとは間逆のイサムの『狂気』が溢れでています。まず、パナソニックのCMIにも使われた『プレイマウント』という丘があるのですが、ここに使われている御影石は、わざわざ瀬戸内からなんと2300トンも運ばれたものです。さらに、公園内にある遊具もイサムデザインの為、色んな意味でワイルドです(特に値段が、ある雑誌によると遊具一台で外車を買えちゃうほどだとか。)他にも、珊瑚で敷き詰め

られたビーチや、ライブなども行われるガラスのピラミッドなど、見所満載ですが、なんとと言っても入園無料と言うのがうれいではないですか。(公園全体が彫刻なので、野外美術館と考えると異例です。)将来の、世界遺産の呼び声も高い日本の至宝に、是非遊びに行ってみてはいかがでしょうか。

(A)



## 大喰いZの大盛りチャレンジ!

皆様、お待たせ(?)しました！帰って来た大喰いZです。肩は故障したものの、胃の方は良いのか悪いのか相変わらず頑丈なままです。今回、攻略に行ったのは、北の街留萌市のお店。そこは『漁師の店』と看板にするだけあって、魚介類が美味しいのですが、私が食したのは『重ねカツ丼』というBigな一品。実は『漁師のジャンボかき揚げ丼』なるものもあったのですが、肉好きの私には他には目もくれず『重ねカツ丼の大盛り!』とオーダー。店員のお姉さんから「普通でもスゴいんですけど…」と言われても「大盛りで!」と一言。運ばれてきた丼に心躍らせすぐに食したい気持ちを抑え観察する。『カツ、ごはん、カツ、ごはん』まさしく重ねカツ丼! かつも4枚入ってワクワクの一品! 幸せを感じながら「いただきます!」サクサクのカツに私好みの甘めのタレ。美味い! ベビーホタテの味噌汁も美味しい。休まず一気に食し大満足の「ご馳走さま!」気に



『漁師の店 富丸』  
留萌市開運町3-3-10  
TEL 0164-42-0203  
営業時間 11:00~22:00  
ランチ 11:30~14:00

## 「注入式ケルアンカー-EA-500専用充電ディスプレイ-DJ-A」と「プッシュ冷えキャリアセット」を試してみる(第27回紙上モニター)



皆さん待望の注入式ケルアンカー-EA-500用充電ディスプレイが発売されました。今まで手動式を使われていた方もそうでない方も一度使っていたいただきたい商品の。まず満充電でカートリッジ約16本分は軽く使えます。6段階のスピード調節も可能で、少量づつの使用やたくさん使いたい時など使用場面に合わせた速度



コーキングは入りません^^

設定が可能です。そしてなによりスイッチを離すと自動でピストンがバックするので余圧で液漏れする事

充電式は楽でイイねーと好評でした。^^V (上が手動式下が充電式です)



電池2つ入りなので大量施工も大丈夫

がありません。電池も2つ入りで片方を充電、もう一つで施工と途切れず使用することが出来ます。持ち手にはLEDランプもついていて、暗い中で施工も大丈夫! 特別価格でご提供させていただきますのでぜひ一度使ってみてください。



続いてご紹介する商品は、暑い夏はこれで乗り切れ!

写真を見て頂ければこの気持ちよさがわかっていただけだと思いますが、ぬれたタオルにプッシュとワンプッシュで冷え冷

えタオルの出来上がり。超・大・特・価とでも冷たくて気持ちイイよーとFも大絶賛!! 販売致しておりますので宜しく御願ひ致します!! (T)

## 山にはご注意ください!!

皆さんは方向音痴で困ったことはないでしょうか? 地下から階段を上がると2、3回クルクルと廻されるため、いつもどっちを向いているか判らない。テレビ塔を探し、それを目印にやっと進むべき方向を確認する。「迅速な配達」がモットーの森忠において、結構致命的、何件も抱えた配達を時間通りに帰ってくる当社の配達陣には頭が上がりません。先日、太平洋をヨットで横断しようとした2人が事故に会い、救助されたニュースが流れていたが、あくまでブラウン管の向こうの出来事。「遭難」なんて非日常の出来事と思っていたが…。いつものように朝からパチンコ屋に入り浸っていた日曜日の朝10時。盆と正月にしか掛かってこない母からの電話が。お見合いの話でも持ってきたかと折り返してみると、しばらく話中。何回かしてやっとつながると、中山峠にて夕ノ採りの最中、道が分からなくなったという。持っていったものは缶コーヒとキャラメルが数個。廻りに見えるものといったら生い茂る木だけの模様。素敵な台をゲットしたにもかかわらず、後ろ髪を引かれる思いでお店を後にし、一目散で現場に向かった。行った所で何が出来るわけでもないが、行かなければ行かないで後で何を言われるか分からない。向かう途中の車の中で再び鳴る電話。動いたらますます迷ってしまうのでじっとしていると。捜索依頼はお金がかかるのでないでね、とのこと。じゃあ一体どうやって帰ってくる気なのか…。次の電話では、国道を見つけたとの一報。じゃあ大丈夫だろうと話を聞いていると、車も通っておらず、砂利道だと言っている。中山峠で国道といえば230号。それ以外に通っている道は聞いたことがない。彼女のどのような思考回路が「国道」と言わせたのかは不明だが、状況は一向に変わっていないということだ。現場に着き、妹と合流したところ、母から川を発見したとの連絡が。なんとなく川に沿って下流に向かえばいいような気がしたが、彼女の選んだ選択は何故か上流方向。根拠など一切無いらしいが、まあここは任せるしかない訳で…。そんなこんなで5時間後、釣り人と出会い無事に帰ってきたわけだが、夕ノ採りがいっぱい生えているところを見つけたので、今度はおにぎりを持っていくのだ、聞いていると全く反省している様子は皆無。何時間か前、アドバイスを頂こうと、熊に出会ったこともある山を知り尽くした祖母に電話をした時も、「放っておけば何とかなる」との一言。この親にしてこの子ありとは良く言ったもの、ということとは…。その血を受け継いでいる私もやはり方向音痴は変えられないのである。良かったと思えることは、一晩寝れば嫌なことは全て忘れられる、超楽天的な性格をしつかりと受け継いでいることのみ。皆様も山に入るときはくれぐれもご注意ください!(W)



森忠新聞

7月号  
(第66号)

平成25年7月1日(月)  
発行元:株式会社 森忠  
札幌市白石区  
北郷3-2-1-3  
Tel.011-876-1133  
FAX011-876-1144  
<http://www.morichu.jp/>

### 限定特別商品!



高速切断機(砥石5枚付)が特別価格の¥20,000(税抜)にて好評販売中! 残りわずかお求めはお早めに!!